


安全データシート

1. 製品および会社情報			
製品名	:	公益社団法人日本セラミックス協会認証標準物質	
		JCRM R 024, R 025, R 026 炭化けい素（微粉末）	
社名	:	公益社団法人日本セラミックス協会	
担当	:	標準化委員会	
電話番号	:	03-3362-5231	
FAX	:	03-3362-5714	
作成	:	2014年5月19日	
改訂	:	2023年2月9日	
2. 危険有害性の要約			
GHS分類			
物質化学的危険性	火薬類	:	分類対象外
	可燃性・引火性ガス	:	分類対象外
	可燃性・引火性エアゾール	:	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	:	分類対象外
	高圧ガス	:	分類対象外
	引火性液体	:	分類対象外
	可燃性固体	:	区分外
	自己反応性化学品	:	分類対象外
	自然発火性液体	:	分類対象外
	自然発火性固体	:	区分外
	自己発熱性化学品	:	区分外
	水反応可燃性化学品	:	区分外
	酸化性液体	:	分類対象外
	酸化性固体	:	分類対象外
	有機過酸化物	:	分類対象外
	金属腐食性物質	:	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	:	分類できない
	急性毒性（経皮）	:	分類できない
	急性毒性（吸入：気体）	:	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	:	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん、）	:	分類できない
	急性毒性（吸入：ミスト）	:	分類対象外

	皮膚腐食性・刺激性	:	分類できない
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	:	分類できない
	呼吸器感作性	:	分類できない
	皮膚感作性	:	分類できない
	生殖細胞変異原性	:	分類できない
	発がん性	:	区分 1B
	生殖毒性	:	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性	:	区分 1 (呼吸器系の障害)
	(単回ばく露)		
	特定標的臓器・全身毒性	:	区分 1 (肺の障害)
	(反復ばく露)		
	吸引性呼吸器有害性	:	分類できない
環境有害性	水生環境急性有害性		分類できない
	水生環境慢性有害性		分類できない
ラベル要素			
絵表示又はシンボル			
注意喚起語	危険		
危険有害性情報	発がんのおそれ		
	呼吸器系の障害		
	長期又は反復ばく露による肺の障害		
注意書き			
安全対策	<p>全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。</p> <p>必要に応じて個人用保護具や集塵装置を使用し、ばく露を避けること。</p> <p>粉じん、ヒュームを吸入しないこと。</p> <p>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。</p> <p>取り扱い後はよく手を洗うこと。</p>		
応急処置	<p>ばく露又はその懸念がある場合や、気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。</p>		
保管	<p>湿気のない所に、密閉して保管すること。</p>		
廃棄	<p>都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。</p>		
3. 組成、成分情報			
単一製品・混合物の区別	:	単一製品	
化学名 (又は一般名)	:	炭化けい素 (silicon carbide)	

化学特性（化学式または構造式）		SiC
含有量	:	95.0 mass%以上
官報公示整理番号（化審法番号）	:	(1) -174
CAS No.	:	409-21-2
化管法（PRTR 法）	:	667
SDS 通知対象	:	該当
4. 応急措置		
吸入した場合	:	直ちに空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	:	皮膚を速やかに水で洗浄すること。 医師の診断、手当てを受けること。
目に入った場合	:	まぶたの内側も含め多量の水で直ちに洗浄する(20 分間以上)。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	:	水で口をすすぎ、無理に吐かない。医師の診断、手当てを受けること。
予想される急性症状及び遅発性症状	:	吸入 粘膜や呼吸器官を刺激する。 皮膚 皮膚を刺激する。 眼 眼を刺激する。 経口摂取 胃腸に腫瘍形成のおそれあり
5. 火災時の措置		
消火剤	:	消火剤の種類は特に限定されない。
特有の危険有害性	:	火災によって一酸化炭素を発生する恐れがある。
消火を行う者の保護	:	自給式空気呼吸器、消火用保護衣を着用する。
6. 漏出時の処置		
人体に対する注意事項、保護具	:	適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。(8. 暴露防止及び保護措置を参照)
緊急時措置	:	漏出区域に人が近づかないように
環境に対する注意事項	:	粉塵を飛散させないようにする。河川等に入らないようにする。
回収	:	真空掃除機で空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い		
技術的対策	:	発散した蒸気(粉塵)を吸入しないようにする。「8. ばく露防止及び保護処置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱い注意事項	:	粉塵、エアロゾルが発生しないように取扱う。 本化学品を湿式(水、アルカリ、酸等)条件下で使用した場合、微量のガスが発生する。密閉容器内、湿式条件下で使用する場合、容器内のガス圧力上昇に注意する。 時々注意深く容器の蓋を開けガスを放出させる。
局所排気・全体換気	:	空気中の粉塵濃度を許容濃度以下に保つために、局所排気、全体換気を行う。
接触回避	:	強酸化剤(重クロム酸カリウムとクロム酸鉛の混合物)と接触しないようにする。
衛生対策	:	取扱い後はよく手を洗うこと。
保管		
技術的対策	:	取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける
混触禁止物質	:	強酸化剤(重クロム酸カリウムとクロム酸鉛の混合物)と混合・接触しないようにする。
保管条件	:	湿気のない所に保管する。
容器包装材料	:	密閉できる容器、包装材料に入れる。
8. ばく露防止及び保護措置		
管理濃度	:	3mg/m ³
許容濃度	:	TLV - TWA 10 mg/m ³ 粒状粉じん、すべての経路 ¹⁾
	:	TLV - TWA 3 mg/m ³ 粒状粉じん、吸入経路のみ ¹⁾
	:	TLV - TWA 0.1 f/cc A2 繊維状のもの ¹⁾
設備対策	:	取扱いで、粉じんが発生するときは、粉じん濃度を許容濃度以下に保つために集塵装置を設置すること。
保護具		
呼吸器の保護具	:	防塵マスクを使用すること。
手の保護具	:	保護手袋を使用すること。
目の保護具	:	防塵眼鏡を使用すること。
皮膚及び身体の保護具	:	保護衣を着用すること。
衛生対策	:	製品を取り扱っている時には、飲食・喫煙をしない。 取扱い後は手をよく洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質		
外観	:	黒褐色～褐色，黒灰色～灰色の粉末
臭い	:	情報なし
pH	:	データなし
融点	:	2700 °C ²⁾
引火点	:	不燃性
燃焼の上限・下限	:	不燃性
蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重	:	3.23 ³⁾
溶解度	:	水、酸に不溶
オクタノール/水分配係数	:	該当しない
自然発火温度	:	不燃性
分解温度	:	2210 °C ⁴⁾
燃焼性	:	不燃性
粘度	:	該当しない
10. 安定性及び反応性		
安定性	:	水、空気・酸素や酸等多くの化学薬品に対して安定である。 水素、窒素、一酸化炭素、1000°C以下の酸素とは反応しない。 常温・大気中では、フッ化水素酸と硝酸の混合物とは反応しない。
危険有害反応可能性	:	濃リン酸中で粘り気のある液体とゼラチン状の沈殿に分解する。 融解アルカリ、融解炭酸ナトリウム、硫酸アルカリ、酸化ホウ素、クロム酸鉛と反応して分解する。 重クロム酸カリウムとクロム酸鉛の混合物と加熱すると爆発的に反応する。 銅、鉄、ニッケル、白金、マンガンなどの酸化物と加熱すると、これらの金属のケイ化物を生じる。
混触危険物質	:	重クロム酸カリウムとクロム酸鉛の混合物
危険有害な分解生成物	:	二酸化ケイ素、二酸化炭素
11. 有害性情報		
急性毒性（経口、経皮、蒸気、	:	情報がなく分類できない。

粉塵・ミスト)		
皮膚腐食性・刺激性	:	情報がなく分類できない。
目に対する重篤な損傷・刺激性	:	情報がなく分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	情報がなく分類できない。
生殖細胞変異原性	:	情報がなく分類できない。
発がん性	:	繊維状炭化けい素が ACGIH で A2 に分類されていることから、発がんのおそれがある区分 1B とした。
生殖毒性	:	情報がなく分類できない。
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	:	ラットにおいて区分 1 のガイダンス値範囲内の用量で、肺水腫、肺出血、間質性肺炎、細気管支崩壊、肺胞の拡張不全が見られたとの情報から、区分 1 (呼吸器系) とした。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	:	ヒトで塵肺症、胸部 X 線画像の変化、肺線維症、結節、珪肺症が見られたとの情報から区分 1 (肺) とした。
吸引性呼吸器有害性	:	情報がなく分類できない。
12. 環境影響情報		
水生環境急性有害性	:	情報がなく分類できない。
水生環境慢性有害性	:	情報がなく分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物	:	関連法規、地方自治体の基準に従って廃棄すること。 産業廃棄物処理業者に委託して処理すること。
汚染容器及び包装	:	関連法規、地方自治体の基準に従って処分すること。
14. 輸送上の注意		
国連番号	:	非該当
国連分類	:	非該当
国際規則		
海上規制情報	:	非危険物
航空規制情報	:	非危険物
国内規制		
陸上規制情報	:	非該当
海上規制情報	:	非危険物
航空規制情報	:	非危険物
特別な安全対策	:	運送に際しては容器に漏れのないことを確認し、転倒・落下・破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に

		行う。
15. 適用法令		
労働安全衛生法		表示・通知対象物(炭化けい素)
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)		※ 2023 年 4 月 1 日より ◆第 1 種指定化学物質 管理番号 667 炭化けい素
化審法		優先評価化学物質 (法第 2 条第 5 項)
16. その他の情報		
参考文献		
1) ACGIH (2006) 2) ICSC (2004) 3) HSDB (2005) 4) Sax (11th, 2004)		